

年末年始に向けた活動を展開



地域共生推進室 発行
【2号】
2020年11月30日発行
ご意見・質問は下記のメールまでどんどん寄せください。採用された方には旬の野菜をプレゼント！
mail: ta-hara@koaglobal.com

2020年五つの事業を締め括り新たな年に向けてその成果と課題から来年に繋げます。



十一月以降の各事業の取り組み内容をご紹介します。

1. 稲作事業

- ・新米で餅をつき向山会長、花形社長にお届けしました。
- ・地元の麴を使い甘酒の試作を行いました。
- ・事業拡大に向け休耕田の整備を行いました。

2. 菓草事業

- ・来年の作付けに向け、除草対策としてバスアミドの散布を行いました。

3. おせんしょ市場へ提供

- ・秋野菜のサツマイモと大根を提供致しました。

4. 藁細工事業

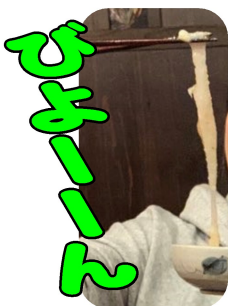
- ・しめ飾り百個を未来いいじまへ納品致しました。
- ・こも作りの技術を応用し、工場向け門松の試作を行いました。

5. マスク製造事業

- ・阿南町へ子供用マスクを提供しました。
- ・阿智村からの受注に対し出荷しました。
- ・KOAグループ各拠点よりマスクを受注しました。
- ・社員向けにマスクの配布を開始しました。

白毛餅栽培

白毛餅米が初収穫されたので、我々の活動を応援頂いています。向山会長、花形社長に餅をつき、食べて頂きました。お二人から「良く伸びるお餅でとても美味しかった」と食レポ頂きました。



甘酒の試作を行いました。こちらは飯田市鳴田屋麴店の「南信州手作りこうじ屋」を使い白毛餅ともちひかりと秋田こまちの3種類を使い味比べをしました。結果は、白毛餅が一番甘くて美味しく出来ました。市販されている丸昌稲垣の芳醇な甘酒の方がおいしいと感じました。まだまだ商品化するには時間がかかりそうです。



来年度白毛餅米三倍拡大に向け阿南町から助成を頂きあぜの整備を行いました。



整備風景



来年度の新たな田んぼ

センブリ栽培

本年度の活動の反省を行い来年に活かして行きます。特に課題となった除草については、今年の内からバスアミド散布しビニールシートで全面を覆い来年の作付けの準備を行いました。



バスアミドマン



おせんしょ市場へ

秋野菜としてさつまいも53本と大根64本を提供しました。大根は新野の気候を考慮すると、種まきが遅く、小ぶりでした。来年の種まきは8月頃を予定します。今後の冬野菜の提供は白菜と野沢菜です。



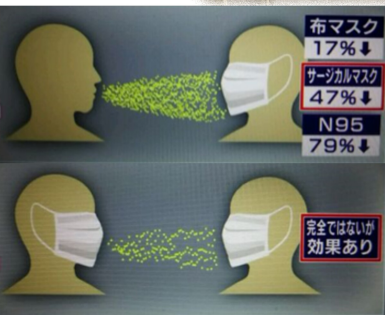
マスク製造開始

・子供用マスクを阿南町の保育園、小学校、中学校及び職員、先生に3、700枚配布致しました。また、12月配布予定として泰阜村の同じく保育園、小学校、中学校及び職員、先生に1,700枚配布を予定しています。
・阿智村からのマスクの注文に対し、納品致しました。



〈マスク豆知識〉

我々が通常使用しているマスクの比較では、ウィルスの吸い込みに対して布マスクより、**サージカルマスクの方が効果がある結果が得られています。**よってこれからの冬の時期は三密になりやすくサージカルマスクを選択、着用することを推奨します。



藁細工事業

しめ飾り

しめ飾り百個を未来いいじまからご注文を頂き出荷致しました。しめ飾り作成の技術を活かし社内販売向けのしめ飾りを作成中です。



門松

例年外部から調達していた門松を内製化する事になりました。藁細工のこも技術を使い自作し、その他の材料も自分で調達しサンプルを1基完成させました。



こも

未来いいじまより俵マラソン用のこものご注文を百枚頂き現在作成中。今後俵と組立し俵に仕上げる予定です。



門松

各工場への門松の提供は12月20日前後を予定しています。



しめ飾り

しめ飾りのご注文頂きありがとうございました。感謝の意を込めて製作者が12月20日前後にお届けします。

お願い

「自宅、親戚、知人にて使用されなくなった程度の良い、農機具がありましたらご紹介いただきたく地域共生推進室にご連絡をお願い致します」



継続のお願い

飯田下伊那特産の市田柿で休耕になった場所がありましたらご紹介頂きたく、地域共生推進室まで一報ください。

